



病気やケガで体が不自由になつた方々がリハビリや仲間づくりのために集うリハビリ教室の運動会が8月8日ふれあい会館で行われました。当日は、中学生ボランティア十三名も加わり、玉入れや、お札つりなどのゲームを楽しみました。

中学生の若いパワーと、参加者の歓声とで、折からの雨雲も会の終わる頃には吹き飛ばすほどの熱気あふれた、楽しい時間でした。

〜楽しかった運動会〜

# 予防接種アンケート調査結果について

平成6年10月の予防接種法の改正により、接種方式を現在実施している「集団接種方式」から「個別接種方式」を原則とすることになりました。そこで、小須戸町でも個別接種を実施（乳幼児のみ）する上で保護者の方の意見を参考に、よりよいかたちで個別接種を実施したいと考えアンケート調査を行いました。

アンケート結果は、下表の通りです。

※参考  
**集団接種とは……**  
 市町村が、1ヵ所に被接種者を集めて接種を行う方式  
**個別接種とは……**  
 かかりつけの医療機関等で（県内の指定された病院、医院）で個人個人が接種する方式  
**個別接種のできる予防接種**  
 ……三種混合、麻しん、風しん、日本脳炎（ツ反、BCG、ポリオは集団接種になります。）

アンケートの対象者……平成7年4月1日～平成9年3月31日までに生まれたお子さんを持つ保護者

アンケート対象者数	194名
アンケート回収者数	74名
回収率	38.1%

次の質問にお答えください。

- 個別接種を
  - ア 実施した方がよい …… 48人(64.9%)
  - イ 実施しない方がよい …… 24人(32.4%)
- 1の質問でアに○印をつけた方だけお答えください。
  - 個別接種を
    - ア 平成10年度より実施した方がよい …… 43人(89.6%)
    - イ 平成11年度より実施した方がよい …… 1人(2.1%)
    - ウ その他(今すぐ、なるべく早く。) …… 4人(8.3%)
  - 実施した方がよいとした理由は(○印複数回答可)
    - ア 子供の体調がよいときに受けられる。 …… 49人(39.0%)
    - イ 保護者の都合がよいときに受けられる。 …… 38人(29.5%)
    - ウ かかりつけの医師だと安心して受けられる。 …… 26人(20.2%)
    - エ 指定された病院、医師だどこの市町村でも受けられる。 …… 12人(9.3%)
    - オ その他 ・待つのがたいへんで疲れる。 …… 4人(3.0%)  
 ・詳しい問診が受けられる。 など
- 1の質問でイに○印をつけた方だけお答えください。
  - 実施しない方がよいとした理由は(○印複数回答可)
    - ア 医療機関へ連れていくのがたいへん。 …… 10人(15.6%)
    - イ いつ、何の予防接種を受けたらよいかわからない。 …… 19人(29.7%)
    - ウ 予防接種を受けることを忘れそう。 …… 19人(29.7%)
    - エ 保護者同士の情報交換の場がなくなる。 …… 8人(12.5%)
    - オ その他 ・乳児の場合、感染症やかぜの菌がうつりそう。 …… 8人(12.5%)  
 ・予定をたてるのがたいへん。 など
- 個別接種を実施した場合、どこの市町村の医療機関で受けるかお答えください。
  - ア 小須戸町 …… 22人(28.9%)
  - イ 新津市 …… 35人(46.1%)
  - ウ 白根市 …… 10人(13.2%)
  - エ 新潟市 …… 3人(3.9%)
  - オ 加茂市 …… 1人(1.3%)
  - カ わからない …… 4人(5.3%)
  - キ その他・豊栄市 …… 1人(1.3%)
- 「個別接種方式」についてご意見、ご質問がありましたらご記入ください。
  - ・忘れるおそれがあるので、今までどおり個人通知をしてほしい。
  - ・詳しい情報、パンフレットを配布してほしい。
  - ・早く実施すべきだ。少し遅いと思う。
  - ・医療機関において個人負担が必要か。
  - ・集団接種のほうがいい。 など。
- 現在の予防接種の方法等についてご意見、ご質問がありましたら何でもご記入ください。
  - ・個人通知を続けてほしい。
  - ・今までどおりでよい。
  - ・駐車場を確保してほしい。
  - ・多くの子供とふれあえてよい。
  - ・人数が多いと流れ作業のようになってしまい、問診で相談する時間もなくて不安なときがあった。 など

ご協力ありがとうございました。  
 なお、紙面の都合上、みなさんの貴重なご意見をはぶいた部分がありますが、予防接種会場（中央公民館）にアンケート調査結果の詳細を記入したものを用意しておきますのでご覧ください。

## 広報クイズ??

- 9月1日は「○○の日」。
- 小須戸町の総医療費は ○億円を越えました。
- 今年成人を迎えた人は ○人です。

ヒント 広報をよく読んで…

正解者には抽選で3名の方に記念品を進呈。

### ★応募方法

裏	表
クイズの答え	956-01
① ② ③ 住所 氏名 電話番号 町に対するご意見 ご希望等	役場総務課 企画財政係 行 小須戸町大字小須戸 120

### ★締め切り 9月15日(消印有効)

#### 7月号のクイズの答え

- 74
- 30
- 28

当選者 齊藤 キイさん(天ヶ沢1)  
 横山フミ子さん(天ヶ沢1)  
 平間とみ子さん(天ヶ沢2)

### ―二百十日―



「二百十日って何の日?」  
 ほとんどの方はご存じだと思います。でも、都会の小学生たちの中には、知らない子がいっても不思議ではありません。

二百十日は、立春から二百十日目に当たる日で、二百二十日とともに農家の厄日。

二百十日は、新暦では九月

の一日か二日に当たり、このころに台風の影響が多く、稲の開花期と重なることから、特に恐れられてきました。

そこで農村では、風祭りなどと呼ぶ、風水を防ぐ祭りが行われています。この日を中心にして地元の人々が、もちや赤飯、酒などを用意し、神社やお堂におこもりをする風習が各地にあります。

二百十日という言葉を知らない都会の子供が多いのは、農業の経験が少ないためばかりではありません。最近

の品種改良が進んで、二百十日ということ以前ほどこだわらなくなり、恐れられなくなつたせいもあります。人気品種のコシヒカリなどは、出穂期が八月初め、九月半ばには収穫です。それと、大きな台風は九月初めより下旬に多くなります。戦後の顕著な台風としては、「洞爺丸台風」「狩野川台風」「伊勢湾台風」など、いずれも九月二十五日から二十八日の間です。

九月一日は「防災の日」。八月三十日～九月五日は「防

災週間」です。この期間中に地震対策、風水害対策、それと石油コンビナート、地下街などの災害に対する訓練や行事が行われます。この機会に改めて、防災に対する関心を深めるようにしましょう。

